

歌舞伎役者を

目指して

発行所 川崎市立東郷中学校 2組(9) 華峰 大

国立劇場

みなさんは国立劇場を知っていますか？国立劇場は昭和41年に日本の伝統芸能の保存および振興を目的としてできました。これまでに伝統芸能の公開をはじめ伝統芸能伝承者の養成、芸能に関する調査研究、記録作成、資料の収集、保存、展示などの事業を実施してきました。今回は伝統芸能伝承者の養成について考えたいと思います。

伝統芸能伝承者の養成は後継者の減少が大きな問題となっている状況下において一般

養成事業

昭和41年から歌舞伎俳優の養成をはじめの現在では文楽や歌舞伎音楽や能楽などの養成をしております。大きな成果をあげています。今回は養成事業についていろいろと書きたいと思

時蔵さんインタビュー

養成事業で培った研修生を稽古している歌舞伎役者です！

Q 歌舞伎の特徴的声はどのように出しなせるの？

A マイクを使わないからうの声だといかに出さなければならぬ。

Q 研究の方かやりたい場合？

A 言われた事をやるだけじゃダメだと思つた。今更にはそれ言ひないから僕(時蔵先生)の演じ方にしたからいいです。

Q 私は学校の部活で演劇部に入っているのですが、先生か？

A 演劇は1から話をつくらねと歌舞伎は昔から受けつがれてるものを伝承しているいろいろな演じ方がある所だと思ふ。

Q おもしろいのはなにか？

A 人形浄瑠璃が目です。しかとくするまでに時間がかか

稽古風景

時蔵先生が研修生に稽古をうけています。緊張感が張りめぐらされていて、雰囲気は私の背筋がピンとしました。特に時蔵先生の教えを一生懸命にきかす姿は、感動しました。

研修生インタビュー

Q ほめてもらうのはうれしいと思ひますが、しからぬ時はどう思ひますか？
A 一つ一つの言葉を大切にしたい。ありがたひ事。稽古で生かすところを言ひれた事を次の稽古で生かすと思ひます。

Q 歌舞伎をやると思つたこと、やよがったこと。
A ちよつとはよくしゃべると思ひます。A 好きじゃなくちゃできな。歌舞伎のハリよくとて感じた。

編集後記

今回は国立劇場で歌舞伎について話を聞いた時蔵先生、研修生にインタビューという普段出ない経験をする事が出来ました。その中でも稽古風景を見れた事が心に残りました。それは学校で私は演劇部に入っていて環境は違ふと演技をするという事の共通点があるので、これからの部活に活かしていきたいと思ひます。最後に私は歌舞伎を見る事が始めてだったのでこのような取材をさせて頂きとても興味も楽しめたいと思ひました。

